

元気都市 四日市へ!!

第43号

森 ともひろ通信



あなたは 4 4 2 5 3 8 人目の読者です。

45歳 四日市市長/公認会計士

■『よっかいち電子図書館』がスタート!東海地区最多のコンテンツ

昨年10月から四日市市で『よっかいち電子図書館』がスタートしました。これにて、図書館の開館日・開館時間、天候、距離などに関わらず、24時間いつでもどこでも、インターネットを通じてパソコンやタブレット、スマートフォン等から電子書籍を無料で借りて読むことが出来るようになりました。

『よっかいち電子図書館』の導入コンテンツ数は、東海3県(三重県・愛知県・岐阜県)で最多となり、12月末時点で約22,600点になります。市内在住、市内に在勤・在学の方がご利用出来ます。電子図書は最大で3点までの貸出となり、15日を経過すると自動的に返却になります。また、貸し出し延長や予約も可能です。

市立小・中学校に在籍する児童生徒及び教職員全員にIDとパスワードを付与しており、学校教育にも積極的に活用していきます。



■「子ども医療費無料化」18歳到達後の年度末まで対象年齢拡大

今年9月1日から『子ども医療費無料化』の対象年齢が拡大し、「18歳到達後の年度末まで」になります。これまで、四日市市は、「子育てするなら四日市」のスローガンを掲げ、窓口負担の無料化、所得制限の撤廃を行ってきましたが、この度、9年振りに対象年齢の引き上げを行います。

三重県内の自治体における「子ども医療費助成」の取り組みで、18歳到達後の年度末までを窓口負担の無料化の対象にし、所得制限を設けていないのは、現在、桑名市のみで、四日市市が県内2番目の導入となります。

■『带状疱疹ワクチン』公費助成制度が4月より開始

四日市市では、加齢など免疫力の低下により発症頻度が増加する带状疱疹の発症や重症化を予防し、市民の健康づくりを支援するため、带状疱疹ワクチンの接種費用の一部助成を今年4月1日から開始します。

带状疱疹は、症状によっては、点滴や入院が必要となることがあり、発疹等の症状がなくなった後も神経が損傷されることで、罹患した50歳以上の約2割が带状疱疹後神経痛と呼ばれる後遺症が残ることがあると言われています。

新たな制度では、助成対象を50歳以上の市民とし、生涯で1回の助成とし、筋肉内注射を2回行う「不活化ワクチン」と皮下注射を1回行う「生ワクチン」の2種類を対象とします。

■『令和6年能登半島地震』への積極的な支援を実施

1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」は、石川県を中心とした広範囲に甚大な被害をもたらしました。四日市市では、速やかに「四日市市令和6年能登半島地震支援本部」を立ち上げ、各種支援を進めています。

1月2日に出発した「DMAT(災害派遣医療チーム)(市立四日市病院)」を皮切りに、「下水道管渠被害調査(上下水道局)」「緊急消防援助隊」「避難所運営等応援職員」「避難者の健康支援(保健師)」「被災建築物応急危険度判定士(建築技師)」「災害マネジメント支援(危機管理課)」「応急給水活動(上下水道局)」等、1月末時点で累計118人の職員を被災地に派遣しています。

また、被災された方のため、市営住宅30戸の無償提供を行っている他、様々な支援策を設けています。そして、更なる支援策に関する補正予算を2月定例会議にて上程していきます。

現在、被災地から本市に避難された方や、被災された方のご家族を対象とした「被災者支援相談窓口」を市役所1階に設置しています。加えて、専用電話回線(059-325-6807)も開設しています。



■四日市市出身 藤波朱理選手が『パリオリンピック』代表内定!

四日市出身の藤波 朱理選手が昨年9月に行われた「2023年 レスリング世界選手権大会」にて優勝を果たし、『2024年パリオリンピック』のレスリング女子53kg級の代表内定を決めました!

藤波選手は、現在、日本体育大学に通っており、下野小学校、西朝明中学校出身です。四日市市出身選手では、初の代表内定となります。その後開催された「アジア競技大会」でも優勝し、現在、公式戦連勝記録を130に伸ばしています。

藤波選手の『2024年パリオリンピック』での金メダル獲得に大きな期待が膨らみます。

四日市市は、藤波選手を全力で応援していきます。頑張れ、藤波選手!



■『ロングビーチ市と姉妹都市提携60周年』新たな遊具を設置

四日市市と米国ロングビーチ市は、1963年10月7日に姉妹都市提携を締結し、昨年10月に、60周年の節目を迎えました。11月に四日市市で姉妹都市提携60周年記念事業を行い、レックス・リチャードソン市長、マイク・ボーン姉妹都市協会会長等のロングビーチ市の訪日団が本市にお越し頂きました。



記念事業では、霞ヶ浦緑地内にある「ロングビーチ公園」にロングビーチ市をイメージした新たな遊具を設置しました。両市の友好の証である新たな遊具で遊んだ子ども達がこれからの両市の懸け橋になってくれる事を期待します。

■ふるさと納税が好調! 寄付額が前年度の3.6倍に

四日市市役所では、令和5年度から寄付金獲得に向けた専門部署となる「ふるさと納税推進室」を立ち上げ、5月から全国的に注目を集めた「ふるさと納税等プロデューサー」が着任し、組織や人的な強化を図り、「四日市市ふるさと納税決起大会」「新生・四日市市ふるさと納税 発表会」等の様々な取り組みを展開してきました。

その結果、令和5度の4~12月の寄付金額は2億8,525万円となり、前年度同期比で3.6倍となり、着実に成果が出てきています。引き続き、選ばれる四日市市を目指して、大胆な取り組みを実施していきます。

【四日市市人気返礼品】1位:ごま油(九鬼産業)、2位:焼酎キンミヤパック、3位:金魚印 手延冷麦(渡辺手延製麺所)

■駅立ち796日到達!! 街頭演説も継続的に実施中。



平成22年9月21日から始めた朝の駅立ちは、令和6年1月22日の近鉄桜駅で796日目を迎えました。また、街頭演説は毎月市内各地で実施しています。

駅立ち・街頭演説は政治家 森智広の活動の原点です。原点を忘れることなく、積極的に市民の皆さんに市政情報及び、自らのメッセージを届け、皆さんと共に四日市市政を進めていきます。



駅立ち実績 (2023年9月25日~)

9月25日 近鉄中川原駅	10月23日 近鉄四日市駅北口	11月27日 近鉄富田駅西口	12月25日 近鉄塩浜駅東口
10月 3日 近鉄四日市駅西口	10月30日 近鉄阿倉川駅	12月 4日 JR 四日市駅	1月 9日 近鉄塩浜駅西口
10月10日 近鉄霞ヶ浦駅	11月 6日 近鉄伊勢松本駅	12月13日 近鉄伊勢川島駅	1月15日 近鉄北楠駅
10月16日 近鉄四日市駅東口	11月13日 近鉄川原町駅	12月18日 近鉄富田駅東口	1月22日 近鉄桜駅

森 智広 プロフィール

学 歴

平成 6 年 西陵中学校 卒業
平成 9 年 四日市南高校 卒業
平成13年 立命館大学 理工学部 卒業
平成23年 早稲田大学大学院公共経営研究科 修了

職 歴

平成15年 中央青山監査法人 入所
平成18年 あらた監査法人 入所
平成19年 公認会計士登録
平成21年 プライスウォーターハウスクーパース株式会社 事業再生/再編グループ 出向
平成22年 あらた監査法人 退所
平成23年 四日市市議会議員選挙にて、5,493票の負託を受けてトップ当選 (現役最年少)
平成25年 税理士登録
平成27年 四日市市議会議員選挙にて、5,852票の負託を受けてトップ当選
平成28年 四日市市長選挙にて、46,051票の負託を受けて当選
令和 2 年 57年振りの無投票で 四日市市長選挙2期目当選。

【役職】

- 三重県後期高齢者医療広域連合 連合長
- 三重県市長会 副会長



継続的に市政情報発信しています!
森ともひろブログ

森ともひろブログ

検索